

光復 70 周年 記念作業 市民委員会 会議

2015 年 7 月 24 日

21 名参加そのうち小松社長が唯一の日本人として参加

場所 ソウル市中区 ソウル市役所 8 階

進行 李マンウオル スンミョン女子大学名誉教授

三回に及ぶ市民委員会は、来月の行事開始を前に、市が発注した行事全体の芸術監督より、8 月の各事業の報告を受け、承認する内容だった。

この中で、05 年に会社研究所として訪問団を組み、献花をした西大門がクローズアップされた。西大門刑務所では新たに、独立運動家数十名を刻んだ石碑をつくり、一部リニューアルし、光復 70 年事業の中心的な建物として事業推進にあたることになった。

小松理事長は、司会の李マンウオル名誉教授の紹介を受け、「活動のあゆみ」5 分の映像を全員で見たあと、挨拶した。

李名誉教授

小松理事長は「竹島の日」を制定した島根県出身であり、HNS 人間自然科学研究所の理事長を務めています。日本人として初めて、独立記念館に寄付し、日本人として、安重根義士記念館の推薦でこの委員会に参加して頂いています。

安重根義士の東洋平和論について、島根県で講演会を開催されたこともございます。この委員会の参加は三回目で、飛行機に乗ってこの日のためにいらっしゃった。こうやって、北東アジア、私達ソウル市民、それから韓日関係に役割を果たし、努力していただきたい。拍手で迎えましょう。





(動画上映)

小松理事長

唯一の日本人として招待してくださり、私の活動を推進してくださり、ありがとうございます。

第三回委員会配布の会議資料の一部翻訳

全体に三部構成

- ①これまでの経過報告
 - ②光復節に合わせて西大門で行われる民主独立行事
 - ③光復 70 周年 メイン行事
- で、構成

2015 年 7 月 24 日

光復 790 周年記念作業 市民委員会 会議資料

私の光復

光復 70 周年 ソウル市 記念作業 推進団

4P

記念作業 推進経過及び 市民委員会 第二回の提案内容検討報告

11P

西大門刑務所 歴史館 追慕碑

1998 年開館当時に設置された追慕碑

・(過去の追慕碑は) 別に設けられた追慕空間がなく、観覧導線上に位置しており、敬虔な追慕の雰囲気をつくるため

(小泉元首相の献花の様子)

・2010 年は新たに市民公募を通して設置された追慕碑—民族の魂の器—

新たに献花台などを設け、75 名の独立運動家の名前を刻んだ。総勢で 165 名の運動家の名前が記されている。

12P

2015 年 西大門 独立民主祭 計画

2015 年 8 月 14 日—15 日 祝いの週間 8 月 8 日～15 日

場所 西大門刑務所歴史館、西大門独立公園

行事内容 2014 年 独立民主人士 プップリンディンに関する資料の展示

13P

開幕式 8 月 14 日

場所 西大門刑務所 メイン舞台

歴史コンサート 8 月 15 日 光復 70 年 また開放を呼ぶ

市民参加の歴史循環曲 アリランラブソディアー 8 月 15 日

光復 70 周年記念 大韓民国を描く

など

15P

子どもたちの民主教室

小学生 30 名

青少年歴史教室

歴史に関心がある中高生 35 名

メイン行事

メインタイトル

私の光復

光復を思い起こせ

・キム・ヨナなど有名人によるビデオコメント



・ソウル広場へ、未来を
施工する青いゲートを作り、
夕方には市民のための
の舞台になる

「私の光復」をテーマに、
青少年討論会、公演、映
画などが上映される。

7月3日～8月13日

・国税庁の別館撤去 “文
化広場”

日本時代に作られた国税庁南大門別館を撤去し、市民広場にする。

・「私の市役所」ソウル図書館外壁展示

光復 70 年を記念して、旧ソウル市役所（現在のソウル図書館）を新たな外壁に帰る

8月5日～30日

日本時代には京城部庁舎、光復後はソウル市役所だった現図書館の外壁に、「私の光復」を
テーマにしたメッセージを浮かび上がらせる

（仮設で、大門を、旧市役所前につくる）

・光復 70 周年特別展 24 時間

1945 年 8 月 15 日は韓国にとってどうだったのか？中国では？日本では。3 つの国のその日
の 24 時刊を展示する。

8月11日～30日 開幕式 11 日 6 時

場所 ソウル市民庁舎ギャラリー

・ソウル歴史博物館企画展 「南山の力」

8月15日～11月1日

・女性独立運動家展示 「戻ってきた名前たち」

8月1日から8月23日 オープニング 8月1日午後4時。

場所 西大門刑務所歴史館

・C47 機 展示物設置「70年にわたる飛行」

金九、張ジュンハなどが中国大陆から独立運動を行い、ソウルにもどった飛行機 C47 を再現。

日時 8月18日から2018年6月16日

場所 ヨイド公園

・ソウル市立交響楽団による演奏

8月15日午後7時30分～9時 8月16日午後7時30分～9時

場所 ヨンサン家族公園特設舞台

・人の道

韓国近現代史の人権現場を発掘して、現況を調査する。

KCIA、西大門刑務所、南営洞など、(韓国現代史における民主化運動弾圧の舞台になった)のツアーを組み、テーマ別、年代別など、多様なコースを準備する。

日時 8月12日から12月10日

場所ソウル市内人権現場100箇所

・「この人をさがしている」

西大門刑務所で「ばんざい」を叫んだ方々の写真があり、その写真の名前を探している。

8月15日から14日 15日から一定期間

・海外独立運動家の子孫を招待

・東アジア国際平和会議

2015年8月13日10時～17時30分

2015年8月14日10:00～13時

場所 大韓商工会議所 国際会議場

会議主題

①韓国戦争を止めろ！ 韓半島平和体制構築に向けて

②日本の平和憲法を守護と、東アジア平和連帯の形成

③核のないアジアと世界

主催 東アジア国際平和会議

・統監部登山案内板設置

南山の北側にあった韓国統監跡をみる

8月29日～12月末

- ・独立運動家標識設置

- ・光復70周年記念作業 記録及びwebアーカイブ

- ・白凡金九パンソリ（浪曲）

日時 8月14日午後6時から

場所 ウンピョン文化芸術館

- ・5つのムクゲ

尹奉吉、金九、イ・ボンチャン、安重根、ペクジョンギの独立運動家5人の名前で、ヒョジャン公園にムクゲを上で標識を作る

- ・一緒につくる市民太極旗

8月7日～8月8日

場所 ソウル広場

- ・慰安婦のおばあさんと一緒にする、コンサート

8月12日4時30分～6時

ソウル市役所新庁舎8階多目的ホール

- ・日本軍慰安婦被害者 平和造形物建立

日時 2015年12月まで

場所 歴史的象徴性がある場所

内容 日本慰安婦被害者を記憶し、平和意識を鼓舞する象徴物を建立

推進方法 ソウル市、民間団体、市民参与

- ・青年グローバルソウル広報大使

- ・光復70周年 独立記念造形空間 建立

8月15日

日帝、分断、韓国戦争等悲劇の歴史を、母性と女性性を通した癒やしと和合を意味する

1000万市民 統一念願光復70周年独立記念造形空間 建立

- ・光復70周年記念展 北朝鮮プロジェクト展

7月21日－9月29日

場所 ソウル市立美術館

・光復70周年、ソウル歴史学習大会

日時 9月11日 13時から18時

・太極旗特別写真展

